

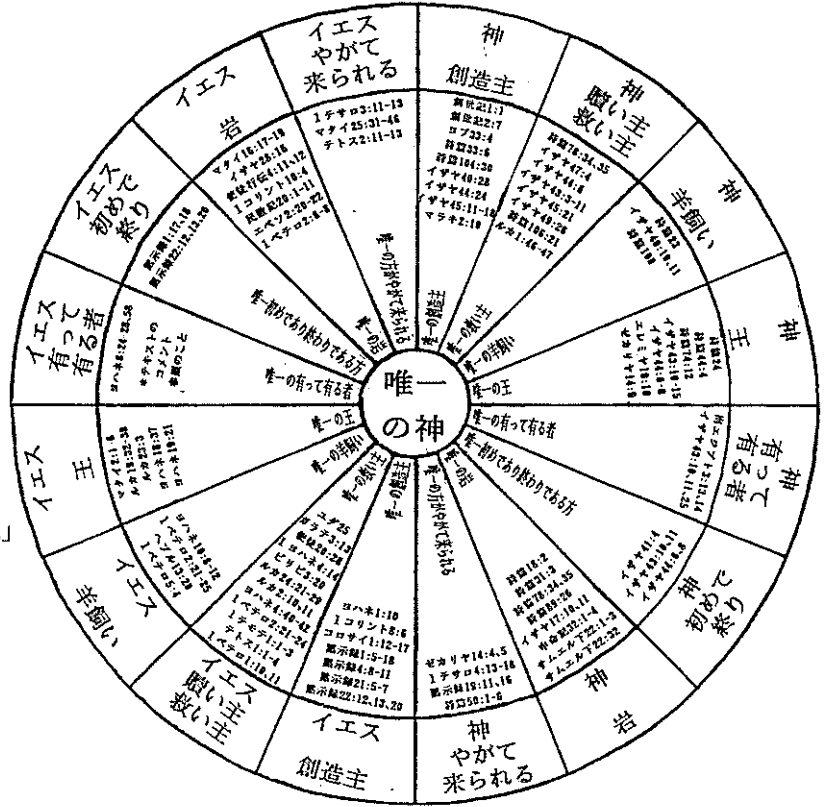
キリストにおける全能の神

あなたがたは、むなしだましごとの哲学で、人のとりこにされないように気をつけなさい。それはキリストに従わず、世のもろもろの霊力に従う人間の言い伝えに基づくものにすぎない。
コロサイ2:8,9

確かに偉大なのは、この信心の奥義である、「キリスト」は肉において現れ、御使いたちに見られ、諸国民の間に伝えられ、世界の中で信じられ、栄光のうちに天に上げられた。
1テモテ3:16

* 英訳KJ版では「God manifest in the flesh」「神肉において現れ」

すなわち、神はキリストにおいて世をご自分に和解させ、その罪過の責任をこれに負わせることをしないで、わたしたちに和解の福音をゆだねられたのである。
2コリント5:19



Ⅲ. キリストにおける全能の神

このイエスは誰だったのでしょうか。これはとても大切な質問です。イエスは弟子たちに尋ねたことがありました。「あなたがたはわたしをだれと言うか」(マタイ16:15) 彼は預言者だったのでしょうか。いいえ、それ以上のお方です。旧約と新約の聖句をよく比較してみると、イエスは神が肉において現れた方であることが分かります。(1テモテ3:16 - 原本のギリシア語では、「神が肉において現れ」となっています)

申命記6章4-9節はユダヤ人の旧約の律法学者にとって、重要な聖句です。神は唯一であるという教えは全ての基をなすものです。この真理は多くの聖句でも証しされています。(チャート参照) ヨハネ4章23-24節によれば、この唯一の神は霊です。ではイエスとは一体誰なのでしょう。イエスこそがその唯一の神なのです! イエスは私たちと共におられる神です。(イザヤ7:14) イエスは全能の神、とこしえの父です。(イザヤ9:6) そしては私たちが造られた方です。(創世記1:1、マラキ2:10、ヨハネ1:3など。詳しくはチャート参照) イエス・キリストは神であると同時に人でもありました。すなわち神が肉において現れたのです。人としてイエスは飢え、眠り、疲れ、泣きました。同時に神としてイエスは5000人の群衆に食物を与え、病人をいやし、死人をよみがえらしました。

イエスが神であり、人であることを忘れて人々によって、大きな混乱が引き起こされています。イエスは完全な神であり、完全な人なのです。

- 全ての聖句は神はただ一人のみであるという基本的真理を示しています。
- 神は創造主・・・イエスは創造主
- 神は救い主、あがない主・・・イエスは救い主、あがない主
- 神は羊飼い・・・イエスは羊飼い
- 神は王・・・イエスは王
- 神は「私は有って有る者」・・・イエスは「私は有って有る者」
- 神は初めであり終りである・・・イエスは初めであり終りである
- 神は岩・・・イエスは岩